



社会福祉協議会「椎名だより」 令和元年度 第1号 (通算22号)



発行者：千葉市社会福祉協議会椎名地区
編集者：千葉市社会福祉協議会椎名地区 広報委員会
代表 岡本 博幸 〒266-0021 千葉市緑区刈田子町 28

千葉市社会福祉協議会
マスコットキャラクター
ハーティちゃん

ライスセンターを訪問して・感動を覚える 1

社会福祉協議会椎名地区部会 部会長 岡本 博幸

○育苗の機械化に感動

4月15日(月)、椎名小学校5年生の児童37名と一緒に、稲作授業の一環として南部ライスセンターの施設における「苗の育苗」の様子を体験させていただきました。育苗施設の体験は初めてでしたので、全ての事に大変感動を覚えました。

○青々とした苗は圧巻

育苗施設に入ると30度を超える暑さで、一気に真夏の世界に入った様でした。ハウスの中では整然と並べられた育苗床の稲の苗が青々と伸びていました。明日以後植えられらるるとのお話を聞いて、稲作栽培の技術の進歩にびっくりしました。戦後の稲作時代の体験からは想像もつかないこともあり、時代の進歩を感じました。

○機械化された種時にびっくり

次は育苗床作り過程です。全て機械化されており、人の手を借りることはほとんどありませんでした。その様子を見て「びっくり・なるほど」、ここまで稲作の育苗技術は進歩しているのかと思いました。育苗作りは次の過程で行われていました。

- ① 苗床となるトレイをラインに置くと流れていきます。
- ② バケットに活性炭の入った砂土が投入されていきます。
- ③ トレイが流れてくると砂は均一に落とされていきます。

- ④ 砂土の上に種籾が均一に蒔かれます。
- ⑤ 種籾はメーターによって自動的に噴射消毒されます。
- ⑥ 消毒された種籾は刷毛で均一に平らにされます。
- ⑦ トレイに蒔かれた苗床は出口で順次重ねられます。
- ⑧ トレイは育苗室に入れられ芽出しの準備に入ります。
- ⑨ 芽出したトレイはビニールハウスに運ばれます。
- ⑩ トレイはハウスに並べられビニールで覆いがされます。
- ⑪ 一週間もすると青々とした苗が一斉に育ってきます。
- ⑫ 成長した苗は田植機によって植えられていきます。

※①～⑫、2ページに写真掲載

田植えの場所や順序は、地域や脱穀の時期、機器の稼働状況を考慮して、9回に分けて行うということです。代表理事の山田吉計氏の話によると、「ハウスでの成長管理には気温、湿度、水の管理に細心の注意を払って見守っている」とのことでした。

機械化は進んでいますが、育苗の仕事は施設の方々の温かい見守りのお陰であることを痛感しました。5年生は田植えをするとき、ここまで育ててくれたライスセンターの人々に対し感謝の気持ちを持って植えてほしいと思いました。また、3ページに掲載した表からも、椎名の稲作がどのような方向性を持って進展していけば良いのか、5年生なりに研究のテーマにしてほしいと思います。それが体験学習した大きな目的ではないでしょうか。



ライスセンターの役割・未来に向けて 2

弥生時代に米作りが始まると、日本では「瑞穂のみ
の国」として営々と今日まで続いているのです。今
日も米作りは日本の農業の根幹なのです。

稲作は農民にとっても苦勞の多い仕事でした。旱魃、
冷害、害虫、そして年貢等苦難の歴史が刻まれてきま
した。同時に米作りを通して歌謡、芸能、食文化、伝
統を生み、人々の生きがいの糧となってきたのです。

半世紀前まで稲作は重労働の象徴でした。田植えの
頃は「猫の手も借りたい」ということで子どもたちも
一人前の労働力でした。そのため学校では「田植え休
み」が1週間もあったのでした。

稲作作業には、ざっと数えても次のような作業があ
りました。

「冬・春の田起こし、縄ない、俵編み、種粃の芽出し
準備、苗代作り、畦付け、代かき、田植え、稗抜き、
追肥蒔き、雑草機による除草作業、畦の草刈り、害虫
駆除、小田足作り、稲刈り、小田掛け、足踏み脱穀、
粃乾し、唐箕の選別、粃摺り、俵詰め」

時代とともに稲作の仕事は機械化、用水路整備等に
よって少しずつ変わってきましたが、重労働であるこ
とには変わりありませんでした。しかし、ライスセン
ターの設立により米作りは一変しました。右記の作業
が無くなったのです。労働力も解放されたのです。こ
のことは農家にとって画期的なことだと思います。

椎名地区の美しい田園風景は未来に渡って残して
いきたいと思えます。私だけの願望でしょうか。小学
生の皆さんの声を期待しています。



ライスセンターの役割を君たちはどう考える 3

千葉市では、ライスセンターで行っている稲作耕地は若葉区と緑区だけです。椎名地区は平成元年土地基盤整備・緑農住区開発により、97・8 ha・内農区80・2 ha・その他17・6 ha（竣工記念碑）が整備され、稲作の近代化が推進されました。

ライスセンターは、農家の働き手の高齢化と機械化による経費の負担増加に伴い年々自作農が減り、ライスセンターへの委託が多くなり、その役割は重要なものになってきました。

5年毎に実勢される農林省の統計調査（別表）からも分かるように、農家数・耕作面積は減り、ライスセンターへの稼働実績が増えているのが分かります。椎名地区の稲作は、ライスセンターの存在なしでは考えきれなくなってきました。それだけ重要な存在になっていると考えます。

これから、どのような方向に向かうか分かりません。民間委託者・個人従事者もやがてはライスセンターに委託していく方向になるのではないのでしょうか。今後ますますライスセンターの重要性が増してくると思います。運営に当たっては組織や従事者の高齢化が問題になってくることでした。多くの課題が山積していると思います。椎名地区の稲作について新しい道が開かれることを期待しています。

次号で脱穀・乾燥・配送・田起こしについて編集を組みます。



《椎名地区の農業(水稻)令和元年6月》

調査 農林水産省 大臣官房統計部経営構造統計課センサス統計室

統計5年毎実施

農家数及び耕作面積の変遷			農業組合法人千葉市 椎名ライスセンター
年 度	農家数	耕作面積 (ha)	稼働実績 (刈取) ha
平成6 (1994)			18.0
平成12 (2000)	146	60	20.9
平成17 (2005)	137	53	26.0
平成22 (2010)	125	48	34.0
平成27 (2015)	97	33	41.0

椎名地区11町村水稻耕作状況・千葉市農政センター調査 令和元年

年 度	農家数	作付面積	作 付
平成30 (2018)	123	722.466 (約72ha)	502.186 (約50ha)
令和元年 (2019)	120	721.891 (約72ha)	538.367 (約54ha)

平成6年度 農用地有効利用モデル集落整備事業
南部ライスセンター組合 乾燥調製施設

古市場団地「出前介護保険相談会」開催

本田 英作

古市場町の市営団地での「見守り活動」の実施により、お体の不自由な方や老老介護で苦しんでいる家庭が多いことが分かり、何かお手伝いする方法はないか？と考え、高齢者福祉を担っている社会福祉協議会・椎名部会では、「あんしんケアセンター兼取」と相談し、介護保険利用により、本人及び家族の負担が軽減できるかの方法を考え合いました。

古市場地区はバスの便もないため、介護保険の相談や申請の窓口である「緑保健福祉センター」に行く方法がなく、相談したくてもなかなか相談しづらい状況にあります。また、利用方法や手続き方法が分からないという方が多いことが分かったため、「あんしんケアセンター兼取」と協力して、第一団地・第二団地・第三団地の各集会所にて、出前の「介護保険講座」を3回開き、各回とも15名ほどの方が参加されました。

講座の内容は、介護保険適応の事例を伝え、介護用具の紹介や負担金などの質問にも答えました。皆さんの悩みにも、一問一答方式での解決方法や手続きの方法を伝えました。それでも、自由に動けないときや、手続き方法が分からないときには、「あんしんケアセンター兼取」の職員が出向いて手続きの代行をしてくれることが分かり、参加者の皆様は安心したようです。今回参加いただいた方々が、今回は参加できなかった悩みを持った隣人にも伝えていくことで、隣人愛の輪が広がっていくことでしよう。



「出前介護保険相談会」を実施して

あんしんケアセンター兼取 センター長 池田 久江

椎名地区の皆様におかれましては、日頃より当センターの活動に對しまして格別のご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、当センターでは、古市場団地において「出前介護保険相談会」を開催し、多くの皆様にご参加をいただきました。改めまして、参加いただきました皆様、会場の手配や広報活動に協力をいただきました古市場団地自治会の会長様、相談会の企画からご支援をいただきました社協椎名地区部会の皆様、更には当日お手伝いをいただきました、小規模多機能型居宅介護「ななゆめの里」の皆様方に重ねてお礼を申し上げます。

当日は、介護保険の申請や利用までの手続き方法、具体的なサービス内容、更には、あんしんケアセンターの役割や業務内容についてもお話をさせて頂きました。参加者の皆様からは、「いざという時に役立つ内容であった」「自宅に訪問をしてくれ手続きを代行してくれることが分かり安心しました」「このような企画を続けて欲しい」等の声が聞かれました。

あんしんケアセンターは、高齢者の総合的な相談窓口です。微力ではありますがありますが、これからも皆様方が安心して暮らせるようお手伝いさせていただきます。お困りの事がありましたら、お気軽にご相談ください。

